

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

6月25日（7名）、26日（2名）の計9名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

市民病院事業の 経営健全化について

釣 昭彦 議員



問 市民病院のリニューアルオープンを迎えPET装置、健診センターが新設され、増築整備に合わせ、医師8名を増員する計画をしているがどうか。PETの受診者数を1日3人と想定されたが受診者数はどうか。健診センターの予定者数は確保出来ているか。平成30年度には経常損益の黒字化を目指しているが、達成できるか。

その他の質問事項

- 赤穂市総合計画の観光振興について

小中学校のエアコンと ストーブの整備等について

前川 弘文 議員



問 文部科学省は、本年4月に教室の望ましい温度の基準を「10℃以上、30℃以下」から「17℃以上、28℃以下」に見直した。児童生徒の体調管理と快適な学習環境整備のため、教室等に不快指数計付温湿度計の設置、エアコンの整備計画の策定、ストーブ未設置教室は今年の冬までに設置していただきたい。見解を伺う。

その他の質問事項

- シニアカー（ハンドル形電動車いす）の対応について
- プライバシーの確保に配慮した相談業務について

定例会のあらまし

平成30年6月（第2回）定例会を、6月8日から26日までの19日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、条例改正、事件決議等の議案が提案され、全ての議案について全会一致で承認、同意、可決しました。

また、請願と意見書それぞれ1件、決議1件の審議を行い、請願、意見書については、全会一致で採択、決議については、賛成多数で採決となりました。

答 平成30年4月1日現在の常勤医師数は66名で、第二期基本構想計画時の常勤医師数より1名減となっている。PET受診者数は昨年8月の稼働から3月末までで延べ237件、1日平均1.5人、健診センター受診者数は、平成29年度6,965件で平成28年度に比べ888件の増である。平成30年度においては、常勤医師不在の診療科等医師確保が充足されていない状況下であり、経常損益の黒字化を達成することは非常に厳しい状況である。



1階 PET-CT 装置



3階 透析センター



2階 外来（第5受付）



4階 健診センター

答 不快指数計付温湿度計は、6月中に全小中学校各フロアの普通教室1室に整備を行い、7月から測定を開始する。エアコンについては、導入事例を参考にしながら、より適切な導入形態や費用及び設置時期など、小中学校の長寿命化計画である個別施設計画の策定と合わせて検討したい。また、ストーブについても、未設置の普通教室に、今年の冬に間に合うよう設置を進めていく。

